



ひがしとよなか だより

学校目標 豊かな心を持ち、よく考え、自分の力で生きぬく子ども

令和6年(2024年)度2月号

豊中市立 東豊中小学校

校長 河上洋介

改めて、ひがとよの「よ」

3学期の始業式に、子どもたちには改めて「ひがとよ」の「よ」について考えてほしいと話をしました。「ひがとよ」の「が」や「と」、つまり「がんばろう」や「トライしてみよう、やってみよう」と子どもたちが思えるようになるためには、「よ」つまり「よりよい人間関係」が土台になる、という趣旨の話をしました。そして、よりよい人間関係を築くためには、自分を大切にすることと同じように相手を大切にすること、具体的には、思いやりのあるていねいな言葉遣いを心がけること等について、がんばってほしいと話をしました。よりよい人間関係があると、学校が、どの子にも安心できる場所になるとおもいます。子どもたちの安心や安全が、一番大切なことだと思えます。

<求める子ども像>

ひ ひろく豊かな思いやりの心を持つ子(支えあい、協力できる子)

が がんばりぬく強い意志を持つ子(進んで体を鍛え、めあてを持ってやりぬく子)

と トライ&エラーの心でたくましく、チャレンジする子(失敗を恐れず、挑戦する子)

よ よりよい人間関係を構築する子(人とのつながりや信頼関係を築く子)

また、始業式では子どもたちに話していませんでしたが、子どもたちには、学校の中だけでなく、学校の外でも、よりよい人間関係を大切にしてほしいと思っています。例えば、子どもたちが登下校中に道に広がって歩いてしまっていて、地域にお住まいの方から注意を受け、素直に注意を聞けないことがあるようです。お互いに気持ちよく道を通ることができるようにマナーや決まりを守って歩くことも、「ひがとよ」の「よ」、よりよい人間関係を大切にするようになります。

先日、1月11日(土)にPTA主催による餅つき大会がありました。昨年度、10数年ぶりに再開した行事です。今年度は、昨年度よりも多くのご参加があったようです。薪で火

を焚いて、石うすや杵を使った餅つきをすることは、子どもたちにとって日本の伝統行事について学ぶ貴重な体験になったと思います。また、たくさんの大人たちが協力している様子を見て、PTA、地域の大人たちのつながりを感じた子どもも多かったと思います。大人たちのつながりは、子どもたちにとってよいお手本になるだけでなく、子どもたちが安心して過ごせる地域づくりにもつながります。準備、片付けを含めて、お手伝いいただきみなさんのご協力に感謝いたします。

第3回学校運営協議会について

学校運営協議会は傍聴が可能です。傍聴は事前申し込み制となりますので、希望する場合は、2月3日（月）までに校長あてお知らせください。

第2回学校運営協議会

- 日時 2月12日（水）18時30分～19時30分
- 場所 北館4階多目的室
- 内容
 - ・学校教育自己診断の結果について
 - ・地域、保護者、学校の協働による取組みにかかる熟議
 - ・来年度にむけて

<連絡やお願い>

- ・小学校スクールカウンセラー福嶋さんの次回派遣日は2月3日（月）と、2月17日（月）です。面談希望がありましたら担任あてお申し出ください。
- ・小学校卒業式について、年度初めに年間行事予定にてお伝えしているとおおり、3月18日（火）に予定しています。
- ・2月4日（火）に低学年、2月6日（木）に高学年の参観、懇談を予定しています。参観、懇談のない学年は、通常通り授業をして下校します。また、1年、3年、5年児童の作品展が、2月5日（月）～9日（金）1時～4時30分に、多目的教室にて開催予定です。